

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	食育推進事業			事業番号	011-197
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	① 健やかな生活習慣の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市食育推進計画（第3次）、健康さかい21（第2次）					
3	事業開始年度	平成 19 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	食育基本法					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	6歳～65歳未満の堺市民（約55万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市食育推進計画（第3次）に基づき、行政が各課で事業を展開するとともに、市民や食育関係団体との協働による食育の取組を推進し、市民が食に関する正しい知識をもち、生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むことで、食を通じた元気なまち堺の実現をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	食育体験教室を開催し、食の大切さや食に関する正しい知識の普及啓発を行う。また、食育推進ネットワーク会議を開催し、行政と食育関係団体が食に関する情報を共有し、協力・協働して食育推進活動に取り組む。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 朝食を食べる者の割合	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	92	92		
		達成率	92%	92%		
当該指標を選定した理由		堺市食育推進計画（第3次）は、3つの「さかい食育目標」を掲げて取り組んでいる。目標の一つである「3食きちんと食べる」に関連して、特に朝食の喫食率を上げることは重要な課題である。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市国民健康保険加入者で、特定健康診査受診者				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12 食育体験教室参加人数	回		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値	1,800	100	100	
		実績値	1,851	87		
		達成率	103%	87%		
当該指標を選定した理由		食育体験教室の参加人数を把握することにより、事業の実施状況の指導とする。				
目標値の設定根拠・算出方法		令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により規模縮小のため、目標値を下方修正。				

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	食育推進事業	事業番号	011-197
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	5,599	5,203	1,921	1,401	880
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	5,599	5,203	1,921	1,401	880
14	人件費 (b)	4,950	4,900	5,850	5,850	5,850
15	年間経費(c)=(a)+(b)	10,549	10,103	7,771	7,251	6,730

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	謝礼金	R2	決算	146	146	筆耕翻訳料	R2	決算	44	44
		R3	予算	460	460		R3	予算	55	55
	旅費	R2	決算	3	3		R2	決算		
		R3	予算	53	53		R3	予算		
	消耗品費	R2	決算	88	88		R2	決算		
		R3	予算	108	108		R3	予算		
	印刷製本費	R2	決算	537	537		R2	決算		
		R3	予算	130	130		R3	予算		
	通信運搬費	R2	決算	583	583		R2	決算		
		R3	予算	74	74		R3	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度	
		①	食育体験教室参加人数	人
②	上記①にかかる年間経費	千円	10,103	7,251
③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	5,458	83,345
備考 (算出についての説明等)				

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により対面で実施する夏休みの親子クッキング教室や食育体験教室などがほとんど中止することになった。令和2年度より食育の動画を作成してYouTubeに掲載したり、オンラインでの開催方法も視野入れて実施を検討している。
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	食育で身に付けたい「食べる力」のひとつに「心と身体の健康を維持できること」がある。子どものころからの様々な食に関する体験をすることにより、食を大切にすることを心持ち、心身ともに健康で、豊かな人間性を育むことができる。それらのことから、食育の推進は、健やかな生活習慣の形成に寄与している。
----	---